

日语中级阅读入门

日本語中級 読解入門

INTRODUCTION TO JAPANESE READING SKILLS

日本語教育・教師協会(Jaltta)編
富岡純子・島 恭子共著



上海外语教育出版社



アルク

日语中级阅读入门

日本語中級読解入門

INTRODUCTION TO JAPANESE READING SKILLS

日本語教育・教師協会(Jaltta)編
富岡純子・島 恭子共著



上海外语教育出版社

著者

富岡 純子（とみおか すみこ）

青山学院大学英米文学科卒業。国際基督教大学大学院英語教育科修士課程修了。在学中「外国語としての日本語教授法」課程も併せて修了。米国ウィスコンシン大学日本語・日本文学講師のかたわら同大学院博士課程修了。大学講師生活を経て、東大大学院研究生として帰国。朝日カルチャーセンター日本語講師、東京国際学園日本語教師養成科講師、神田外語学院英語科スーパーバイザー、日本語教師養成科主任講師等を経て現在、同学院専任講師（英語・日本語）。日本語教育・教師協会代表理事。

島 恭子（しま きょうこ）

大学で美術（油絵）専攻。小・中・高校の美術専門教師を経て、神田外語学院日本語教師養成科修了。日本語教育能力検定試験合格。現在、神田外語学院日本語科講師。日本語教育・教師協会理事。本書のイラストも担当。

日本語中級読解入門

INTRODUCTION TO JAPANESE READING SKILLS

1991年4月20日 初版発行

2000年6月1日 11刷発行

編者 日本語教育・教師協会（Jaltta）

発行者 平本照麿

発行所 株式会社アルク

〒168-8611 東京都杉並区永福2-54-12

電話 03-3323-5514（日本語出版編集部）

03-3327-1101（販売部）

印刷所 凸版印刷株式会社

©1991 富岡純子・島 恭子

Printed in Japan

乱丁・落丁はお取り替えいたします。（定価はカバーに表示してあります）



出版前言

外语学习需要大量地输入,所谓大量输入,也就是大量地听和大量地读。大量地阅读难度适中的原版著作极其重要,学习者在阅读的过程中,会自然吸收许多有用的语言材料和语言知识,同时也有助于了解该语言国家人们的思维方式、社会状况等等。然而,多年来日文原版的阅读教材一直是个空白。为了满足广大日语学习者和工作者的需要,本社引进了日本著名出版社アルク出版的《日语中级阅读入门》、《日语中级阅读》、《日语高级阅读》系列教材。这是一套寓阅读和学习于趣味之中的教材。书中文章取材于日本的报纸、杂志和小说等。原文选用,未加删改,充分反映了日本人的思维方式、社会状况以及风俗习惯。

《日语中级阅读入门》是以达到了初级水平向中级水平过渡的学习者为对象的阅读教材。全书31篇课文,每篇文章约700~1200字左右。根据文章的难易程度分为三个部分,第一部分(8课)文章难易程度达到初级水平;第二部分(18课,标有*)文章难易程度达到中级(入门)水平;第三部分(5课,标有**)文章难易程度达到中级(前期)水平。为了帮助有志于通过高层次级别日语能力考试的读者应试,本书除了每课设有练习之外,书后还增设了强化训练习题集。

本书不仅可供日语专业的学生作阅读教材,也可供爱好日语的社会人士作培养阅读技巧和能力的自学用书。

上海外语教育出版社编辑部

2000年10月

日本語中級 読解入門

INTRODUCTION TO JAPANESE READING SKILLS

日本語教育・教師協会(Jaltta)編
富岡純子・島 恭子共著



はじめに

この教材のねらい

本教材は初級終了レベルから中級レベルへの橋渡しを目標とした読解力養成教材である。

一般に、①初級のテキストの構成は、初級文型積み重ねのための単文からなる対話から出発して、口頭による練習を主体としている。また、②中級教材となると、急変して読解中心に語句や漢字の拡充、複文・中級文型・慣用句の導入をしながら読解力の養成をはかるものが大部分である。

したがって初級300～500時間をやっと終了した学習者は読みものに慣れていないので、複文・長文に戸惑い、語彙・漢字の急増に悩んでいる。教師の側でも、そのギャップの大きさを少しでも埋めようと、いろいろな補助読みものを苦勞して準備しているのが実情である。

そこで、この初級から中級への展開を無理なく進めるためには、初級の段階から実力の範囲内で読める、内容のある、面白い読解教材を併用して、自然に中級へ連続していける実力を養成し、さらに読む楽しみと、読んだものから話し合い・討論・作文などへの意欲をもたせるきっかけを与えることが必要である。

本書はこの要望に合わせて、経験豊富な現場教師が書きおろしたもので、日本の社会、生活、実情をも反映させた内容で出来ている。

本書の特徴

1. 初級文型のみで読めるものから段階を追って31編で構成されている。
2. 本文は700～1200字の長さで、短いものは2～3時間で練習問題まで終わるように作られている。
3. 読みものは易から難への順に配列されており、初級後半の復習を兼ねながら、長文に慣れていくように配慮してある。
4. 内容は読んで面白く、しかも日常生活から日本文化・社会・時事・異文化交流などにわたって幅広く取り上げ、知識面でも満足のいくようにしてある。

5. 現場の教師が、学生のレベルを頭において書いているので、語句の使用・選択等が適切である。
6. 読解教材のねらいである内容把握と使える語学力養成の二面を考えた豊富な練習問題がつけてあるので、学習者のレベルに合わせて2～3時間のクラスから5～6時間のクラスにも使える。
7. 特に内容把握の練習のために、要約文、話の再構成、対話形式への書き換え、即答チェックなど、ユニークな工夫がなされている。語学力養成問題も各課で組み合わせをかえて変化をもたせ、あきないように最後まで楽しめるように考慮してある。
8. 内容の身近さと知的情報の刺激によって読解後に自然に活発な意見交換や話題展開が容易に出来る。さらに学生間で文化比較、論点などを話し合ったり、要約や関連テーマの作文などへ指導すれば、中・上級読解教材の目指している読みを軸として、他の三技能への展開を容易に達成できる。
9. 既刊の中級教材には、日本人向けに書かれたものや、中学・高校の国語教科書中の読みものからの転載も多く、外国人に理解されにくい語句・語法が連続して出てくることがあり、また古文的表現も多いので、単なる理解に留まって、言語活動に応用しにくいものが多い。初中級レベル、中級前期レベルで使える教材はきわめて少ないのが現状である。本書は初級からいきなり生教材は無理なので、教師の手になる読みものから半生教材を経て、生教材へと導く数少ない教材の一つであり、初中級・中級前期の主教材として使用できるものである。
10. この日本語中級読解入門の次に、中級読解の作成が考えられている。この2冊がそろえば既刊の中・上級への橋渡しが、さらに容易になると思われる。

1991年 4月

編著者代表 富岡 純子

本書の使い方

1. 語句と漢字

まずはじめに漢字の読み方と語句の意味を予習する。

本文の漢字にふりがなをつけておくと、一見使いやすいようであるが、学習者はそれに依存しすぎて、最後まで、漢字の読み方を覚えようとしないので、本書では原則として、ふりがなをつけていない。ただし、固有名詞など、普遍性のない漢字の読みは本文中にふりがなをつけてある。

外来語は下にまとめて原語のスペルを入れてある。英語を中心にそれ以外のものは、何語かを明示してある（英語以外のものには、ドイツ語＝①、フランス語＝②、ポルトガル語＝③、イタリア語＝④で表示）。なおカタカナ書きの語句でも、擬音語や動植物名のよ

うに日本のものは、外来語の中に入れて、上の部分に入れてある。

2. 本文読み

初級終了直後から中級への橋渡しとなる読解教材なので、長さも700字から1200字にしてある。

レベルとしては全体を3ブロックに分け、まず初級終了前後から読めるやさしい読みものが全体の1/4の8編で、次に本書の中心となる中級への入門程度のもの（*印付き）が18編、最後に中級前期程度のもの（**印付き）が5編で、合計31の読みものがある。

もちろん易から難へ並んでいるが、トピックによって、カリキュラム内で読

語句と漢字

日曜日	大好き(な)	だれ	人
休日	平日	花しい	大変(な)
代わり	通日	休み	友達
かわいそう(な)	1日中	自由(な)	朝ねどう
散歩	買物	友人	おしゃべり
映画	次	くらす	食料品
ゆつくり	楽しむ	1週間分	ね不足
とりもどす	のんびり	往近い	朝食
昼食	諸	午前中	日用品
押す	楽しい	午後	予定
品物	後	食事	せっかく
雨	降る	残念	出かける
ごちそう	あついう間に	時間	たつ
終わる	夕食	家族	手紙
電話	国際	一回	お風呂
状	全部	一度	番
大事(な)	有効	過ごす	

アルバイト (Arbeit) ブランチ (brunch)
スーパー (supermarket) カート (cart)
ウインドー・ショッピング (window shopping)



解に当てられた時間数に合わせて、取捨選択出来るように構成してある。そのために前課で既出の語句・漢字も再度リストに入れてある。1課は大体3時間～6時間で終わるものと想定しているが、学生のレベルや展開の仕方によっては、時間の増減が必要である。

教師のモデルリーディング→学生の個々に一区切りごとに読み練習をさせる
→意味の把握を確認するための質問や話し合いをさせる→要旨を口頭でまとめるなど。

文字は初めての読解ということで、大きな字で読みやすくしてある。本文の内容を象徴したイラストを豊富に入れてあるので、内容理解の手助けにもなるし、親しみやすく、話を展開させるのに役立つであろう。

3. 練習問題

I. 文型練習 文中の文型を理解し、その上で使えるようにする。

II. ことばの使い方 ①文中の語句の意味を確認しながら、文脈での使い方を練習する問題 ②助詞の問題 ③意味の理解を確かめるための言い換え ④習った語句を使って短文を作らせる ⑤与えられた語句を使って、文を構成する練習

III. 質問 本文の内容に関連した質問、そこから一般化させて学習者自身に関する質問も設けることによって、本文に添った内容だけでなく、自分のことも表現できるようにする。

IV. 昔話その他の長い読みもの いろいろな出来事の流れをつかんで、順序をつけて、話の筋を再構成させる演習がつけてある。絵を10～12コマぐらい並べることにより、わかりやすく楽しめる練習になっている。

以上の流れで、読み教材で語句を増し、内容を把握し、それを自分のことばで表現したり、話し合ったり、要約したりしながら、聴解、話し方、作文などの他の技能の養成へと展開させることが望ましい。

目 次

1 課	わたしのクラスメート	14
	(形容詞) ～くて／で～	
	(動詞) ～てから、～	
	ぜんぜん～	
	～は～ですが～は～	
2 課	て 手 がみ 紙	18
	～へ～に行く	
	～ましょう	
	～を出す	
	(ぜんぶ)で～	
	～といっしょに～	
3 課	80さいの誕生日	22
	動詞の辞書形＋名詞 (連体修飾)	
	～(ます)、～(ます)、～	
	一番＋イ形容詞／ナ形容詞	
	決して～ない／ません	
4 課	わたしの日曜日	26
	～そう	
	～なければなりません	
	～だけでも～	
	～たり(～たり～)します	
	～しか～ない	
5 課	結婚式	32
	～を例として～	
	～にとって	

て／でから～
～の前に～
～つもりです

6 課 お花見は南から北へ 36

～をはじめ
～とか～とか
～ば、～ほど～
～とおりに

7 課 初めてのアルバイト 42

～で～をする
～である
～が／は～に～をくれる
～てくれる

8 課 家族 48

～そうです (伝聞)
～てもらう
～く／～に なる
～ながら～
～ので

9 課 お帰りなさい！宇宙から 54

～(動詞)のは～
(時間表現)には、もう～

10 課 留学生の生活 58

～のよう～
～たばかり～
～時には～

～のです
～てあげます
～て／で～(理由)
～にとって～
なかなか～ません
～うか(な)と思います
～ことがあります／～こともあります

11課 一泊二日の小旅行 64

～に～回～
～かどうか心配する／です
～の方が～より

12課 犬好きになったわたし 68

～という～
～(の)時
～から～
～のおかげで～
～も～し、～

13課 お風呂屋さん 74

～の間では
～かも知れません
～によって(は)
～さえ～
～おき(に)

14課 東京の生活 78

(疑問詞) ても／でも～
～とは言えません

15課 曜日の話 83

～にもとづいて

～たがります (たがりません)

～を～にします

(名詞) だけで(は)なく～も～

16課 正 月 88

～の中で(も)もっとも～

～てくる

あまり～ない／ません

それでも～

17課 花 火 94

何と言っても～

(まるで) ～のようです

～もいれば／あれば、～もいます／あります

～と呼ばれています

18課 体育の日 98

～と決まる

～にしたがって～

～となったのです

19課 かまくら (日本の祭り) 102

もともと(は)

～は～より～

(れ)る／られる (受身)

お～になる

～ている

20課 すもう見物..... 108

～と同じくらい～

～とたん～

～をもらう

21課 力士をめざす留学生..... 115

～の中で(は)、～は一番～

～直後は～

～(形容詞) 見える／見えて～

22課 駅の売店で..... 122

ところが～

思わず～

～たら～

～に対して

～べき

23課 日本語のあいまいさ..... 128

～なら

なるべく～

～ため～

～ことがある

～たほうがいい

24課 日本のロボット..... 134

～だと言われている

きっと～でしょう

～ということば

動詞～タ形＋名詞(連体修飾)

(動詞) だけでなく～

25課 温泉と火山…………… 140

～と言ってもいいぐらい～

～にそって～

～によって

～に恵まれる

26課 狭くて広い和室…………… 146

～し～

～と～(と)を比べる

～の代わりに～

ても／でも～

～ば～

27課 アメリカ村 (日本の中の外国) …………… 151

～のうち (およそ) ～

～らしい～

～ばかりでなく～も

(動詞) ～たら～

28課 「きつねうどん」と「たぬきそば」 (日本の食べ物) …… 156

～は～という意味です

めったに～ません

ところで～

～それとも～

29課 ケープコッドのクリスマス…………… 162

(よく) ～たものでした

～ことにする

～し～(し)～

～を楽しみにする／～が楽しみです

～ほど～

30課 こぶとりじいさん (日本の昔話) 168

(^{ぎ おん こ}擬音語) + と ~

~出す

~ことにする

~てしまう

~と

~ておく

~と言う／思う

31課 一寸法師 (日本の昔話) 176

~になりました／なります

~にして~

~けれど~

~せる／させる (^{しえき}使役)

~ことになる

~うとする

~ようにお願い(を)する